

2023年度 日本工学院専門学校											
ダンスパフォーマンス科											
専攻ダンススキル4											
対象	1年次	開講期	後期	区分	選択	種別	実習	時間数	30	単位	1
担当教員	SHIGE			実務 経験	有	職種	プロダンサー				
担当教員紹介											
DREAMS COME TRUE (パフォーマンス集団AKS)、安室奈美恵、BoA、Crystal Kay、平井賢、AAA、黒木メイサなど、バックダンサーとして数多くのステージに出演。近年ではコレオグラファーとしても頭角を現し、DREAMS COME TRUE、BOA、東方神起、SMAP、SPEED、w-inds.など、数多くのアーティストに振付を提供。またパフォーマンス集団SHOWGUNの一員としてZEEBRA、AK-69などJAPANESE HIPHOPのキーマンのライブにも出演。パフォーマンス、コレオグラファーとしても活躍する、唯一無二の存在である。											
授業概要											
コレオグラファーとして様々な要求に対応できる振付のバリエーションを学ぶとともに、ミュージックビデオ、コンサートなどダンスの目的を理解したうえで制作をする為の知識を実践演習を中心に学んでいきます。											
到達目標											
講義を通じて就職活動、オーディション合格に必要な自己PR術を習得する。正しい履歴書の作成方法を学ぶ。社会人として必要な積極性や協調性を講義内のディスカッションや課題研究を通して学ぶ。											
授業方法											
コレオグラフ技術指導、課題発表、修正ディスカッションのローテーションで作品作りの実習を行います。また様々なジャンルの振付けに対応できるダンス技術を実技形式で学びます。											
成績評価方法											
試験・課題	30%	試験と課題を総合的に評価する									
レポート	40%	授業内容の理解度を確認するために実施する									
成果発表	20%	授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する									
平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する									
履修上の注意											
前回レッスンの動き・ステップ・振り付けを自主練習して実習に臨む事。授業時数の4分3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
適時レジュメ・資料を配布する											
回数	授業計画										
第1回	導入レッスン/振付師の職業を理解する										
第2回	振付課題実技指導①/SHIGE講師の振付を覚え実践できるようになる										
第3回	振付課題に繋げるパート制作①										
第4回	ヒップホップの振付を制作した学生の課題発表とアドバイスを行う										
第5回	ジャズの振付を制作した学生の課題発表とアドバイスを行う										

2023年度 日本工学院専門学校	
ダンスパフォーマンス科	
専攻ダンススキル4	
第6回	振付課題実技指導②/SHIGE講師の振付を覚え実践できるようになる
第7回	振付課題に繋げるパート制作②/
第8回	ヒップホップおよびハウスの楽曲を用いて振付制作をした学生の制作発表を行う
第9回	ジャズおよびヒールダンスの楽曲を用いて振付制作をした学生の制作発表を行う
第10回	振付課題実技指導③/SHIGE講師の振付を覚え実践できるようになる
第11回	振付課題に繋げるパート制作③
第12回	女性アーティストの楽曲を課題にした学生の制作発表とアドバイスをを行う
第13回	男性アーティストの楽曲を課題にした学生の制作発表とアドバイスをを行う
第14回	振付課題曲提出・振付制作
第15回	課題発表・講評